

(様式2) 実行計画管理シート

事業名	97	平和啓発事業	部・課	市長公室 人権政策室
総合計画との関係	基本目標等	健やかに、生きがいを持って暮らせるまち		
	施策目標等	13 平和の大切さを後世に伝えるまち		
	取り組みの方向	13-① 平和な社会の実現に向けて、平和意識の向上を図り、戦争の悲惨さを後世に伝える取り組みを進めます。		
	(関連施策目標等)			
	(関連施策目標等)			
	4つの重点的に進める施策との関係			
との総合戦略関係	基本目標			
	施策目標			
市長公約との関係	＜所信表明・市政運営方針での表現＞			
	所信表明			
	2016(H28)年度市政運営方針	○	悲惨な戦争の経験を風化させることのないよう、戦争の恐ろしさや平和の尊さを若い世代に伝えるとともに、日本非核宣言自治体協議会や平和首長会議に参加し、世界に核兵器の非人道性を訴え、核兵器の廃絶を求め続ける。	
	2017(H29)年度市政運営方針	○	悲惨な戦争の経験を風化させることのないよう、戦争の恐ろしさや平和の尊さを若い世代に伝えるとともに、日本非核宣言自治体協議会や平和首長会議に参加し、核兵器の廃絶を求め続ける。	
	2018(H30)年度市政運営方針	○	悲惨な戦争の経験を風化させることのないよう、戦争の恐ろしさや平和の尊さを若い世代に伝えるため、各種啓発事業を実施する。	

事業概要 (目的・内容等)	<ul style="list-style-type: none"> ○憲法の理念を広く市民に啓発する取り組みの実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・憲法のつどい(小学生による憲法前文の朗読、講演会など) ○非核平和都市宣言の啓発を行うとともに、平和意識の醸成のため啓発事業を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・平和映画会の開催 ・平和資料室の通年展示「禁野火薬庫の爆発」、特別展示、 ・妙見山の煙突見学 ・バスで巡る市内の戦争遺跡 ・戦跡案内等平和学習への協力 ・平和団体等への協力 ・核実験に対する抗議など ○「枚方市平和の日」を記念して啓発事業を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・「平和の燈火(あかり)」 ・エフエムひらかた平和の日特別番組 ・企画展 ・ひらかた平和フォーラム ・平和映画会 ○平和の鐘カリヨンの高さは9メートルでブロンズ製の鐘18個が吊り下げられており、鐘の音色の調律とコンピュータのメンテナンスを行い、1日10回定時に鳴らしている。また、原爆が投下された8月6日(広島)、8月9日(長崎)、終戦記念日の8月15日、「枚方市平和の日」の3月1日に鳴らし、平和の意識の醸成に努めている。
------------------	---

取り組み状況

これまでの取り組み状況	市民一人ひとりの平和に対する意識の醸成を図るため、「平和の燈火(あかり)」、ひらかた平和フォーラムをはじめ、平和資料室のパネル展示、平和映画会、講演会などを実施した。
2016(H28)年度の取り組み	<p>予定・目標</p> <p>市民一人ひとりの平和に対する意識の醸成を図るため、「平和の燈火(あかり)」をはじめ、平和資料室のパネル展示、平和映画会、講演会などに取り組む。</p>
	<p>実績(評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妙見山の煙突見学会(4/10 414人、11/19 55人) ・第48回憲法のつどい「パラリンピックが私にくれたもの」(5/25 155人) 講師:ユニバーサルデザイン啓発講師 鈴木ひとみさん ・平和資料室特別展「原爆の図」(7/30～8/11 989人)、 写真家・長倉洋海「地球を生きる子どもたち」(3/4～16 287人) ・平和ライブラリーコンサート(8/6 121人、3/12 144人) ・平和映画会「わたしはマララ」(8/10 511人)、「紙屋悦子の青春」(8/6 68人)、「父と暮せば」(8/6 69人)、「母と暮せば」(3/17 1,456人) ・バスで巡る市内の戦争遺跡(10/29 20人) ・エフエムひらかた平和特別番組(2/28・3/4放送) ・ひらかた平和フォーラム(3/1 466人) ・市内小中学生による平和学習の発表、講演会「私が出会った子どもたち」講師 写真家・長倉洋海さん ・企画展「枚方に煌めくアール・ブリュットの星座30人」(3/3～15 1,481人) ・「平和の燈火(あかり)」(3/11 約1,300人) <p>この他、平和資料室通年展示や核実験に対する抗議文の送付、原爆投下時刻に平和の鐘カリヨンを鳴らすなど、市民の平和意識の醸成に努めた。</p>

2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績(評価)	<ul style="list-style-type: none"> ・妙見山の煙突見学会(4/2 352人、11/25 65人) ・第49回憲法のつどい「写真で伝える、世界と東北の今」(5/26 77人) 講師:フォトジャーナリスト 安田菜津紀さん ・平和資料室特別展「平和と学びのパネル展」(7/29～8/10 914人)、「この世界の片隅に」展(3/3～15 915人) ・佐々木祐滋トーク&コンサート(3/11 181人) ・平和ライブラリーコンサート(8/6 135人、3/11 123人) ・平和の日イベント「香里ヶ丘が歩んだ戦争と平和」(536人) ・平和映画会「NAGASAKI・1945アンゼラスの鐘」(7/27 325人)、「チョッちゃん物語」(8/5 100人) ・バスで巡る市内の戦争遺跡(10/28 15人、3/1 20人) ・エフエムひらかた平和特別番組(2/28・3/4放送) ・ひらかた平和フォーラム(2/8 958人) 市内小中学生による平和学習の発表、映画「この世界の片隅に」上映と映画監督、片淵須直さんの講演会) ・企画展「三上誠展」(2/23～3/7 725人) ・「平和の燈火(あかり)」(3/10 約1,700人) <p>この他、平和資料室通年展示や原爆投下時刻に平和の鐘カリヨンを鳴らすなど、市民の平和意識の醸成に努めた。</p>
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績(評価)	<ul style="list-style-type: none"> ・妙見山の煙突見学会(4/8 256人、11/24 30人) ・第50回憲法のつどい 講演「一人ひとりの多様性を考える」(5/24 210人) 講師:弁護士 菊池幸夫さん ・平和資料室特別展「サダコと折り鶴ポスター展」(7/28～8/9 797人)、「原爆の絵」展(2/23～3/14 699人) ・平和ライブラリーコンサート(8/4 108人、3/10 111人) ・平和映画会「チョッちゃん物語」(8/4 20人)、「ぞう列車がやってきた」(8/4 17人) 「この世界の片隅に」(3/16 347人) ・大人の学校「鶴島昭雄さんに聞く戦争体験」(8/21 28人) ・枚方まつり 平和ブース(8/25 63人) ・バスで巡る市内の戦争遺跡(10/27 20人、2/23 20人) ・エフエムひらかた平和特別番組(2/28・3/1放送) ・ひらかた平和フォーラム(3/1 447人) 市内小中学生による平和学習の発表、新垣勉&被爆ピアノ コラボコンサート ・企画展「世界ヒバクシャ展」(3/1～3/13 760人) ・「平和の燈火(あかり)」(3/9 約1,800人) <p>この他、平和資料室通年展示や原爆投下時刻に平和の鐘カリヨンを鳴らすなど、市民の平和意識の醸成に努めた。</p>
2019(R1)年度 の取り組み	予定・目標	→推進
	実績(評価)	
備考		
課題・今後の対応	<p>戦争体験者が減少する中、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代にどのように継承していくかが課題であると考えている。</p> <p>引き続き、現在、大学生等で構成する実行委員会形式で実施している「平和の燈火」や市内小中学生による平和学習の発表を中心とした「ひらかた平和フォーラム」をはじめ、若い世代が参画、または参加しやすいよう、効果的な平和啓発事業に取り組んでいく。</p>	
達成状況(実行計画)	○:達成に向けて進行・継続中	達成状況(市長公約) ○:達成に向けて進行・継続中

関連指標

指標名	施策指標	指標の実績(評価)	H26	H27	H28	H29	H30	R1	目標値(R1)	単位
平和に関するイベントの参加者数	○			5,687	5,613	7,536	7,141	5,733		6,350
指標の説明		指標の実績(評価)	大阪北部地震の影響で枚方市民会館大ホールが使用できず、例年同ホールで開催していた事業の中止や、別会場での開催となったため、参加者数が減少した。						当初目標値	達成年度
3月1日の「枚方市平和の日」などに開催する平和に関するイベントの参加者数										
指標名	施策指標	指標の実績(評価)	H26	H27	H28	H29	H30	R1	目標値(R1)	単位
指標の説明		指標の実績(評価)							当初目標値	達成年度
指標名	施策指標	指標の実績(評価)	H26	H27	H28	H29	H30	R1	目標値(R1)	単位
指標の説明		指標の実績(評価)							当初目標値	達成年度

事業費(決算ベース)

単位:千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	6,141	0	190	0	0	0	5,951
2017(H29)年度	6,542	0	190	0	0	0	6,352
2018(H30)年度	6,249	0	235	0	0	0	6,014
2019(R1)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 千円 (建設経費 千円 , 用地費 千円)